



東陽監査法人

東京事務所

〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町7番地 住友不動産神田ビル6F

大阪事務所

〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町2-3-13 大阪国際ビルディング19F

名古屋事務所

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4-26-13 ちとせビル5F

応募方法は採用HPをご覧ください

東陽監査法人 定期採用サイト



www.toyo-career.com

公式X



@Crowetoyo_rec

東陽監査法人

2026

TOYO RECRUIT

「
違い
を
チカラ
」に

東陽ならOJTが3名!

IPO インチャージ
マネージャー 海外業務

これが TOYO Style

IT・ヒューマンスキル × 会計・監査

Members' talk

若手異業種転職者座談会や
他法人と迷った若手の本音トーク

色も、木目も、形も違う。

それぞれの個性が重なり合い、
組み上げられて東陽の大きなチカラになる。
そのチカラが信頼を築いていく。

 Crowe

はじめに

- 目次 / 成長モデル ----- P02/P03

東陽の育成モデル Care・Share・Integrity

Care

- 人材育成制度 / OJT ----- P04/P05
- 研修制度 ----- P06/P07

Share

- IPOの世界へ ----- P08/P09
- 最前線の現場で、リーダーシップをとる -- P10/P11

Integrity

- マネージャー対談 ----- P12/P13
- 海外業務 - Crowe GLOBAL JAPAN DESK -- P14/P15



東陽監査法人 紹介

- 法人概要/監査部紹介 (東京事務所) ----- P16/P17
- 監査部紹介 (名古屋事務所/大阪事務所) ----- P18/P19
- 東陽での多様な働き方 ----- P20/P21

Junior Members' Talk

- 若手異業種転職者の座談会 ----- P22/P23
- 他法人と迷った若手の本音トーク ----- P24/P25



募集について

- 理事長挨拶 ----- P26
- 募集要項 ----- P27

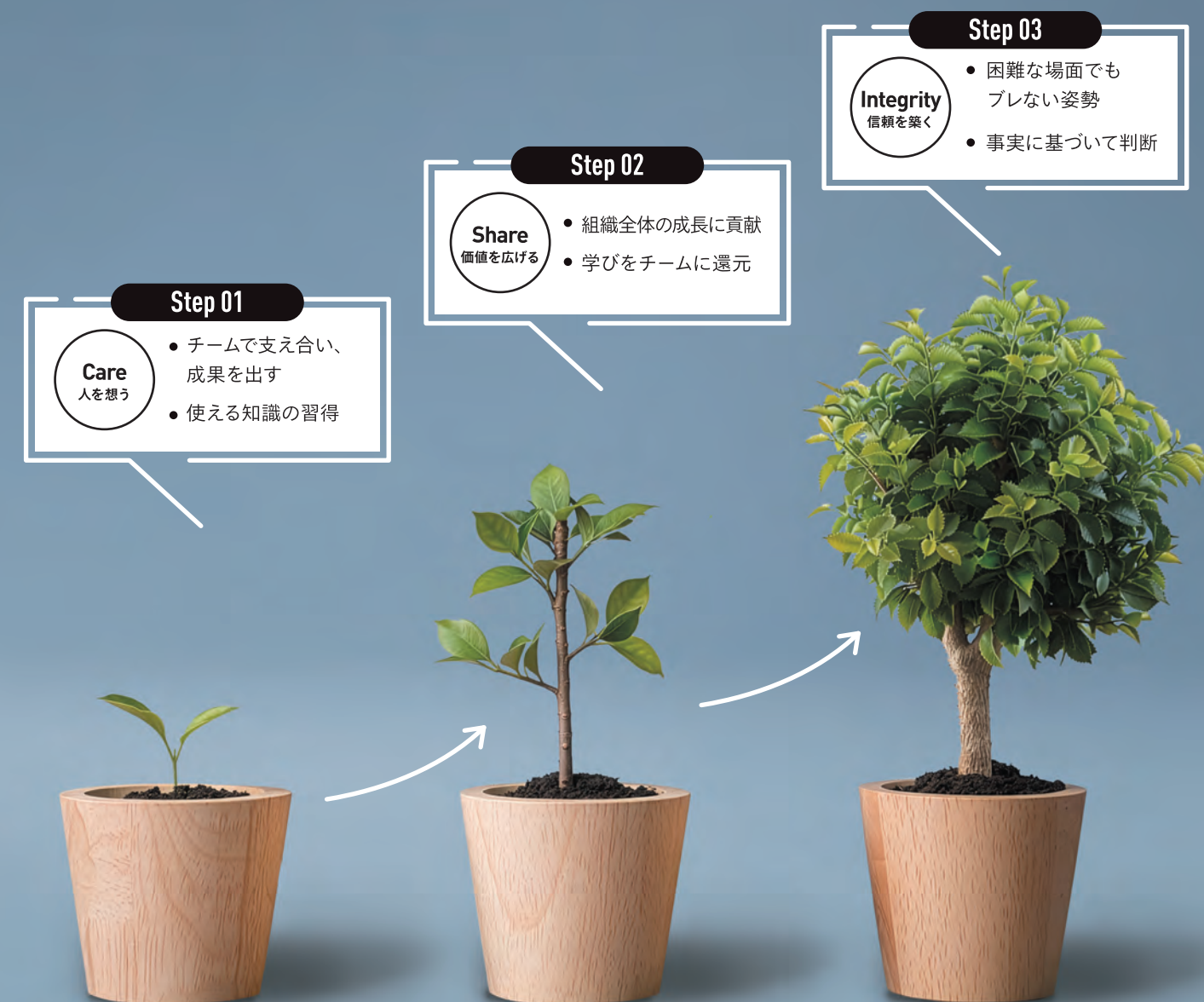
TOYO'S Growth Model

「違い」を「チカラ」に変える 東陽監査法人の成長モデル

監査の仕事には、高度な専門性に加え、
チームで成果を生み出す協働力と、誠実さが求められます。

東陽では、会計士として求められるチカラと知識を段階的に磨きあげ、
一人ひとりがプロフェッショナルとして着実に成長し続けられる環境を整えています。

3Step





PEOPLE DEVELOPMENT

人材育成制度

Training System

新人教育システム

一人で悩ませない。
それが、私たちの育成です。

「多面的なOJT」

×

「実務に直結した研修」

×

「伴走しながら成長を支えるメンター制度」

が一体となって機能し、
知識を“使える力”へと変えていきます。

安心して挑戦できること。

そして、その挑戦がきちんと成長につながること。

その両方を支える仕組みが、東陽にはあります。



Career Up Support

キャリアアップ
サポート



and more..

OJT System

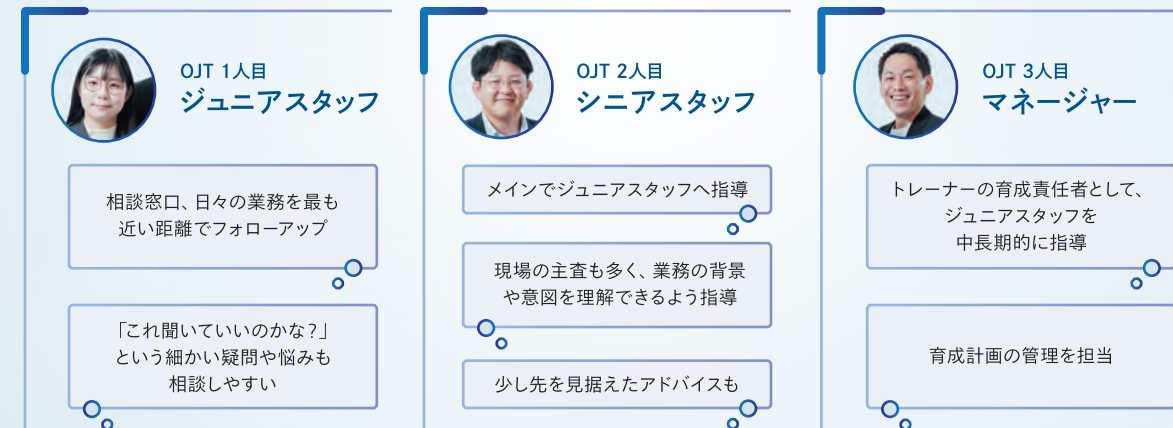
東陽監査法人

OJT制度について

それぞれ違う職階の先輩が、
違う目線であなたをプロフェッショナルへと導きます。

東陽では
ジュニアスタッフ1名に対し、
3名の先輩職員がサポート！

3つの視点があるから、迷わない。止まらない。



上記の育成計画について、面談を実施し、法人として適宜確認、管理を行っています

悩んだとき、ちゃんと頼れる人がいる。
その安心感が、成長を後押しします。

Comment



監査第二部 ジュニアスタッフ

山口 大地

2026年入所

入所したばかりですが、初めての現場でも複数OJTの先輩が
いることで、**大きな安心感**があります。OJTの先輩方に質問
すると、いつでも手を止めて丁寧に答えてもらっています。
ジュニアのOJTの先輩は、「こんな質問していいのかな？」
という内容でも相談しやすいです。さらにOJTではない他の
先輩からもアドバイスがもらえる環境です。
先輩たちは、就職活動時から会計士として輝いて見えていま
したが、実際に現場で見る姿は本当にかっこいいなと思います。
繁忙期には**自分も早く成長してチームの力になれたら**と
思います。





Care TRAINING SYSTEM

研修制度

これが TOYO Style

IT・ヒューマン
スキル

会計・監査

※2025年度実績

IT・ヒューマンスキル

- ビジネスマナー研修
- Excel・Word実務研修
- ITパスポート試験対策研修

会計・監査

- 新人研修(監査調査作成実務等、各科目基礎講座)
- 会計基準等 • 監査ツール
- 税効果会計 • 内部統制
- 不正事例研究ディスカッション

IT・ヒューマンスキル

- プロジェクト・マネジメントスキル養成研修
- プレゼンテーションスキル養成研修
- データ分析基礎講義・実務研修

会計・監査

- インチャージ業務基礎講義・ディスカッション
- 会計基準等 • 監査ツール
- インストラクション実務
- 不正事例研究ディスカッション

基礎から学ぶ多角的な 研修プログラム

IT・ヒューマンスキル

- 講師スキル養成研修
- クリティカルシンキング養成研修
- 交渉力養成研修

会計・監査

- 会計基準等
- 不正事例研究ディスカッション
- M&A会計実務研修

IT・ヒューマンスキル

- 交渉力養成研修

会計・監査

- 会計基準等
- 不正事例研究ディスカッション
- M&A会計実務研修

IT・ヒューマンスキル

- リベラルアーツ研修

会計・監査

- 会計基準等
- 不正事例研究ディスカッション

Junior
ジュニア

Senior
シニア

Manager
マネージャー

Director
ディレクター

Partner
パートナー



公認会計士登録まで法人全体でサポート!

修了考査対策支援

先輩職員をチューターに迎えて、
修了考査対策に特化した
勉強会を開催

実務の中で
得られる
試験対策の
ポイントを共有



先輩がサポート!

試験 2か月前 から
残業抑制

法人の会議室を
自習室として開放

結果



受講者の声

入所1年目の 研修ピックアップ

新人研修

実施時期:入所直後 3週間

● Excel実務演習 [基礎編・応用編]

実務でよく使う関数や、よく間違えるポイントも踏まえながらメリハリをつけて教えていただいたのでとてもためになった。

講義の中で細かく演習時間を取り入れていただき、理解度を確認しながら進めることができ楽しく取り組めた。

● 監査手続 [実査]

ベアワークで実際に現金を数える模擬体験を通じて、実査へのイメージがより鮮明になった。

講師の実体験としての具体例(時間帯やイレギュラー対応)が非常に参考になった。事前には研修テキストを見返して復習し、周到的な準備をして対応したい。

夏季研修

実施時期:1年目の8月 1週間
※ジュニア期間は毎年実施

● 不正事例ディスカッション [J1-J3混合グループ]

J3の先輩から、検討を進めるにあたって何を意識すべきか、どう考えるのかを教えていただきながら話し合いが行われていたため、大変勉強になった。

合同研修であることによって、経験の浅いJ1スタッフでは得られないような視点から不正について考えることができたのが有意義だった。

● 棚卸立会とフォローアップ手続

棚卸の目的を強調する講義スタイルのため、非常に分かりやすく、目的意識をもって講義を受けることができた。

監査現場で棚卸立会を経験していたので、当時の対応や判断を思い返しなが、手続の目的や注意点を振り返る良い機会となった。



STEP IN IPO

IPOの世界へ

Share

価値を上げる

キャリアチャート

大学時代～卒業後

- 進路で悩んだ結果、資格でキャリアを切り開くと決めた
- 短答4回・論文1回で合格

就職活動～東陽へ入所

東陽の「ありのまま」を伝えてくれた

説明会で入所を決意

ジュニアスタッフ時代

- 1年目から売上など重要科目を担当
- 監査＝ビジネス理解だと実感

現在 シニアスタッフとして

- 最初のインチャージがIPO準備企業

これから

- IPO監査についてさらに探求していきたい
- 後輩育成・研修に注力

Episode #01 「理屈っぽい」自分に 監査の魅力を教えてくれた先輩

ジュニアの時の監査よりシニアになってからの監査が断然楽しいと感じます。ジュニア時代は監査調書の作成が中心で、専門能力を活かせていないと感じていました。ある日、OJTの先輩に「売上」という重要科目を任せられました。実際に担当してみると、売上という科目はビジネス理解に必要な多くの要素が詰まっていると気づきました。「理屈っぽい」自分の性格を見てOJTの先輩は適性があると考えてくれたのだと思います。任せるにあたっても、手続きの必要性を理屈立てて説明してくれました。この頃から「監査って面白いな」と思いはじめました。あのとき売上科目を任せてもらったことがきっかけで、クライアントのビジネスを理解する事が第一だと気づけたと思います。」1でそのことに気づかせてもらうことができたのは、東陽に入ってから本当に得難い経験だったと思います。

Episode #02

IPOの最前線で挑む、 初のインチャージ

「任せる」と「支える」が
両立された環境での挑戦

修了考査の合格発表直前、「シニアに昇格したらIPOのインチャージを任せたい」と声をかけていただきました。不安もありましたが、経験豊富なパートナー陣やジュニア時代からOJTとして教育してくれたディレクターのサポート体制が整っており、安心して踏み出すことができました。

監査の原点に立ち返る経験

クライアントは上場を目指す企業。経理部長やCFOと直接コミュニケーションを取りながら、会社全体を見渡して監査を進めていきます。そこでは常に“プロフェッショナルとしての対応”が求められます。

IPO準備に関わる中で、受験時代に学んだ監査の必要性や「情報の非対称性」を実務で実感し、企業・証券会社・監査法人の間での情報共有が大切だということを感じました。上場を目指す企業に対する監査は特に厳しく、監査の本質的な役割を改めて学ぶ機会となり、IPO監査は自分自身を一段成長させてくれました。

Profile



監査第一部 シニアスタッフ
石川 寛人
2021年入所

東陽監査法人で
経験するIPO



イベントで実際に
聞いてみよう！



IPO
interview

Episode #03

経験を力に、 次世代を育てる

次の世代へつなぐ想い

OJTの先輩に育ててもらった恩を次の世代に返すため、ジュニアの育成や教育にも積極的に関わっていきたくと思っています。今年は研修講師も担当しました。育成や研修の分野は、自分の居場所をつくり、貢献できる喜びを感じられる場でもあります。単に仕事をこなすだけではなく、自分が役に立てる領域を作り、チームやクライアントに貢献することが今後も大切にしていきたい目標です。

LEAD ON THE FRONTLINE

最前線の現場で、リーダーシップをとる

Share

価値を広げる

Profile



監査第一部 シニアスタッフ
掛田 日菜
2021年入所

Career Chart

Nagoya

高校時代～
専門学校時代

会計士を志す

地元は名古屋。商業高校で簿記に興味を持ち、学校の先生や家族の影響で志す

論文式試験合格

勉強スタートから3年目

就職活動～
東陽へ入所

名古屋で「私立学校の監査」に関与できる可能性に魅力

実体験を聞き入所を決意

東陽に入所した先輩の実体験から、希望が通る環境と実感

ジュニア時代

名古屋を拠点に監査業務を経験。希望通り、学校法人監査にも関与。

東京のクライアントにも出張ベースで関与

Nagoya

シニアスタッフとして

関与先の多くが東京案件に。東京CLでのインチャージも担当。

「ゆくゆくは」と考えていた東京でのキャリアを具体的に意識

Tokyo

現在 東京へ異動

インチャージとして役割が拡大。クライアントからの相談対応も増加

インチャージ+東京の学校法人への関与も

これから

- インチャージとして専門性をさらに深め、幅を広げる
- 研修講師など間接業務も担当し、自身の強みを発見していきたい

Episode #01

東陽へ入所を決めた理由

学校法人監査に関与したい



身近な疑問が、監査の原点

地元は名古屋。会計士を志すにあたって、とても身近だった学校の監査に興味を持ちました。高校が私立だったこともあり、半期に一度、空調費が3,000円徴収されていて、全校生徒×3,000円って、本当に空調に使われているのかな?という素朴な疑問を持ちました。

希望を実現してくれた環境と人

そんな中、東陽で働く先輩たちから、東陽なら名古屋事務所でも学校法人監査への関与は可能だと思われ、名古屋にいなが東京の学校監査に希望を出せば関与できるかもという話があり、いいなと思いました。実際働いてからもその先輩たちの言っていたことは確かだったし、実際に東京での大きな学校法人監査には名古屋のパートナーに推薦もしてもらえました。パートナーが自分の希望を覚えていてくれて最大限かなえようとしてくれたことがとても嬉しかったです。

Nagoya

Tokyo

Episode #02 挑戦の舞台は名古屋から東京へ

名古屋での業務に余裕を感じたことをきっかけに、東京クライアントへの関与が始まりました。出張ベースで関わるうちに、担当6社のうち4社が東京となり、業務の中心が自然と東京へ移っていきました。以前から東京で働きたい思いもあり、「環境を変えるなら今だ」と判断し異動を決意。現在はインチャージを含め、小売・製造業など5社に関与しています。業務の幅が広がり、頼れる人やナレッジも増加していると感じます。

Episode #03

信頼に応える、頼られる存在へ

インチャージとして全体の進捗を俯瞰する責任が一気に増えました。経理担当の方から直接質問を受け、会社の展望に関する相談を受けることもあります。プレッシャーも大きいですが、名古屋の時からサポートしてくれる先輩の細やかな助言が心強く、安心して業務に向かうことができます。

Episode #04

先輩の背中から学び 次の世代へ伝える

先輩からの指導で心に残っていることは、具体的な指導はもとより、背中で語るような指導も感じていました。特にインチャージとクライアントとの方とのやりとりは、自分の業務に直接関係なくてももしっかり聞くようにしていました。自分が実際にインチャージをやることになって、その時の経験が生きていると感じています。自分も指導する側になり、インチャージとしてしっかりとその経験を後輩に伝えていきたいと思っています。



Check!!



学校監査などパブリック監査に興味がある方は
イベントで実際に聞いてみよう!



Integrity

信頼を築く

MANAGER INTERVIEW

プロパー・大手経験者の
マネージャー対談



価値観の融合で、東陽を成長させていく

多様な個性が集まる東陽監査法人。

チームを束ねる立場のマネージャーは、どのような思いで日々の業務や組織運営に取り組んでいるのでしょうか？

東陽だからこそ得られた成長の機会

東陽に入って、成長したと感じる部分は？

上海での挑戦が、 今の自分をつくった

私は入所6年目から5年ほど、上海の会計事務所へ赴任していたのですが、そこでの経験は大きかったです。当時は中国に進出してきた日本企業の現地法人を、20から30社ほど同時に担当しました。最初はかなり苦労しましたが、身についた広い視野は現在のマネージャー職にも非常に活かしています。



人前に立つ経験が、 強さに変わった

私は、東陽に入所してから担当するようになった法人運営業務が、大きく自分を成長させてくれていると感じます。メディアの取材を受けたり法人内研修講師を担当したりと人前に立つ機会も増え、監査の現場でのクライアントとのやりとりにも物怖じせず臨めるようになりました。

自分を成長させてくれた

東陽を、 よりよい組織に

仕事のやりがいとは？



年次が上がるにつれ、クライアント企業の経営層と話す機会が増えてきます。経営の全体感をとらえて監査業務の方向性を示していくことは、大変意義深く挑戦しがいのある仕事です。また、マネージャーとしてチームメンバーと一緒に成長していけることにも、代えがたいよろこびを感じます。



当初はできることが少なかった新人職員が、現場でいろいろ経験して成長していく姿を見るのは感慨深いです。だからこそ後は、東陽をよりよい組織にしていきたいと強く感じています。私は約5年前に東陽に入所したのですが、この法人が好きで、これからここで働きたい。自分の仕事を通じて、同じように思ってくれる人を増やしたいです。

東陽は、本当にさまざまなバックグラウンドを持つ職員を抱えた、多様性のある組織です。多様な人たちがひとつのチームを組んで監査に当たる、それがすごく面白いですね。



私も同じ思いです。若い頃は、自分のために仕事をしていました。やりたいことを周囲にアピールして、行きたかった中国にも行かせてもらうことができた。帰ってきたあと、今後について迷う時期もありましたが、歩んできた道を振り返ると、いろんな先輩や上司が私の夢を叶えるために手助けしてくれていました。そこで、今度は自分がそういう人間になろうと。

東陽は300人ほどの組織で、お互いの顔が見えやすく、一人ひとりの個性を大事にできる。だからこそ、多様な価値観や考えをミックスさせながら成長していくことが、東陽らしいあり方なのではないかと思っています。

Profile



定期採用にて入所

監査第一部 マネージャー

佐々木 健司

2008年入所

Profile



大手監査法人より転職

監査第一部 マネージャー

成田 信彰

2021年入所

個性に合わせた成長のため、

マネージャーが できること

人を育てるにあたり 大切にしていることは？



どんな課題を抱えていて、どう成長していきたいのかは人それぞれですから、一緒に考えて解決していく姿勢を大切にしています。例えば、特に成長意欲の高いメンバーには、クライアントとの打ち合わせに同席してもらうなど、早くから監査の仕事の全体像をつかんでもらうようにしています。



制度としては、3人のトレーナーがつくOJT制度が特長です。以前は1人だけでしたが、研修部からの発案で、より相談しやすい環境を整えるべく3人に増やしました。



会計士としての成長って、日常の些細な積み重ねの結果だと思うんです。業務のなかで直面した課題や疑問を、一つひとつ丁寧に解消していくこと。そのために、先輩職員とのコミュニケーションは非常に大切です。顔が見える距離感だからこそ、マネージャーやパートナー、さらには品質管理部、審査部のメンバーにまですぐに相談できる。こうした環境が、監査の質とともに一人ひとりの成長にもつながっていると思います。

大手準大手の違いを詳しく知る
ことができるイベントを開催！



Integrity
信頼を築く

Crowe GLOBAL JAPAN DESK

海外業務

行動しなければ何も始まらない。
海外経験が自分を変えてくれた。

海外業務の魅力としては、まず対応する **仕事の領域が広く、国内監査では経験できないような業務にたくさん携われます。** 次に、多様な価値観に触れられること。現地で日本の常識が通用しないと気づきましたが、やり方、接し方が分かってくると仕事になりました。それから、現地では普段、出会うことのないような日本の方々と知り合いました。これがとても良い経験になっています。

Profile

中国駐在経験者

China
監査第一部 ジャパンデスク パートナー
石川 裕樹 2006年入所

シンガポール駐在経験者

Singapore
監査第一部 ジャパンデスク マネージャー
田口 浩司 2009年入所

Career Chart

- 東陽監査法人に入所
- 2010年9月に中国の「上海」へ（入所4年目）
- 「蘇州」と「成都」へと移る
- 計4年ほどの駐在経験を経て2014年12月に帰国
- HR戦略部の責任者

Specialist



Message

東陽は、若手に成長の機会を与えてくれる法人です。入ってくる新しい仲間とともに、東陽の活躍の場をさらに広げていきたいと思っています。

Career Chart

- 大手監査法人で国内監査業務に従事
- 東陽監査法人に転職
- しばらく国内監査業務に携わる
- 2019年～2023年 Crowe Singaporeに出向

Message

海外駐在、国際業務に興味のある方とご一緒できることを楽しみにしています。



中国駐在で感じたこと

現地では、日系企業の中国子会社に対し、日本の親会社の監査人から送付されるインストラクション（監査指示書）に基づく監査や親会社の監査人に対しレポートの実施、又日系企業が現地の中国企業を買収する際に取引をサポートする財務デューデリジェンスやバリュエーションといった業務にも関与しました。

中国内陸にある成都に移った時は、現地法人の総経理、いわゆる社長を2年間務めました。ここでは、現地法人の立ち上げ業務から、クライアント獲得のための営業活動、人の採用、規程の整備等、営業・総務・人事とあらゆる業務を経験しました。プレッシャーは感じましたが、新天地で現地法人の総経理としてマネジメントすることに大きなやりがいを感じました。



帰国をして感じたこと、これから

帰国して感じるのは、外資系企業が日本に進出してくるインバウンド需要が高まっていることです。外資系企業に対する監査業務の需要が高まっている環境ですので、東陽では今後、職員の海外駐在を推進したいと考えています。海外駐在には向き・不向きがあるので、誰にでもすすめられるものではありませんが、海外駐在を経験してみたい気持ちが少しでもあれば、細かいことは気にせず、1回チャレンジしてみたいかがででしょうか。海外駐在では、困難なことを乗り越えるやりがいを見出せ、それが積み重なっていけば自分の強みになります。



海外駐在から帰国後の活躍

現在、私はHR戦略部の責任者ですが、人の採用や育成をする上でも現地で経験したことや考え方がとても影響しています。それは「人の多様性こそが、会社が成長するための原動力である」というものです。東陽にはさまざまなキャリアやバックボーンをもった方たちが働いていますが、将来的には、メンバーファームから人材を受け入れることも考えており、当法人はさらに多様な人たちが働く職場になる可能性があります。東陽のHR戦略は、その高い次元の多様性を目指して土壌を作っている段階にあります。（石川）

私は、帰国後はCroweのジャパンデスク担当として「リファラル業務」にあたっています。

ジャパンデスクとは、各国のCroweのクライアントが、日本に拠点を設けた際に発生する保証業務の依頼や問い合わせなどを受ける窓口です。（田口）

今後の海外業務について

東陽はますますグローバル展開が進むと思います。昨今、インバウンド需要が盛んなことから、今後、海外の外資系企業は日本市場への進出が増え、東陽のジャパンデスクの存在感が高まっていけば、日本にしながら海外監査業務を経験する機会も増えていくでしょう。



CORPORATE OVERVIEW

法人概要

準大手監査法人としての
安定基盤
クライアント数は **218社**

クライアントの特徴としては、製造・小売・金融など多業種に亘り、また、学校法人をはじめ、非営利法人も多くあります。
スタッフとパートナーの距離も近く、チーム一丸となって監査に臨み、クライアントに対しても意思決定が早いことから、強い信頼関係を構築しています。

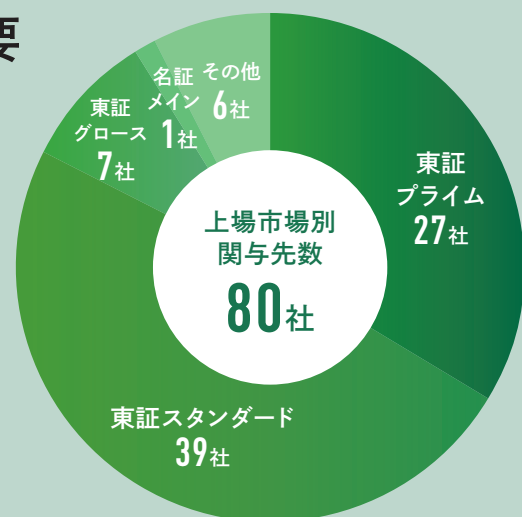
法人情報

名称	設立
東陽監査法人 (Crowe Toyo & Co.)	1971年
出資金	理事長
208百万円	浅川 昭久

人員構成

パートナー	専門職員	事務職員
代表社員 社員	公認会計士 公認会計士試験合格者 その他の専門職員	
7名 41名	203名 63名 33名	22名
合計 369名		

[2026年3月末現在]



Our Offices

各事務所紹介

東陽監査法人には、
東京・名古屋・大阪の3つの拠点があります。
それぞれの場所で育まれてきた
個性と働き方をご紹介します。



監査第一・二・三部

TOKYO

東京事務所

会計士としての
総合力を高める

Q 育成で 力をいれているポイント

OJTからのしっかりとした教育はもちろん、東京事務所は所属メンバーも多いため、複数の関与先を担当する中で、**多様な経験を積んだ会計士の先輩から知識や技術を吸収することができる環境**です。

Q 関与できる クライアントとその特徴

東証プライム上場の大手企業から、勢いのあるIPO準備企業、さらには業界トップクラスのシェアを誇る学校法人まで、多種多様なクライアントに関与できます。製造、IT、サービスなど業種も幅広く、東京事務所は関与先も多いため、希望する業種などへのアサインが通りやすい環境です。

事務所の 雰囲気

全体で300名ほどが働いており、複数の関与先にアサインされることが多く、若手からベテランまで、**年齢も背景も多様なメンバーと関わることができます**。風土としては、お互いを信頼して尊重し合う、あたたかい雰囲気、年齢や経験に関係なく気軽に話したり相談できる環境です。



事務所の 立地



ビジネスの中心、千代田/神田エリアに位置し、最寄り駅も多くアクセス抜群です。周辺は落ち着いたオフィス街ながら、神保町や御茶ノ水も近く、スポーツ用品や古書店、楽器店をぶらりと巡るのも、東京事務所ならではの楽しみです。

関与先

所属人員数

監査第一部	30社 19社 8社 7社 3社	金商法・会社法監査 会社法監査 任意監査他 IPO監査 法定監査他	パートナー 14名 公認会計士 68名 公認会計士 試験合格者等 21名
監査第二部	33社 25社 10社 7社 3社 2社	金商法・会社法監査 会社法監査 任意監査他 法定監査他 金商法監査 IPO監査	パートナー 20名 公認会計士 83名 公認会計士 試験合格者等 25名
監査第三部	18社 15社 6社	学校法人 任意監査他 法定監査他	パートナー 4名 公認会計士 10名

NAGOYA

名古屋事務所

多様な業種・規模の
経験が積めるQ 育成で
力をいれているポイント

必ずOJT担当の先輩と同じ監査チームにアサインされるので、質問しやすい環境で、難しい内容・新しい内容の仕事に挑戦できます。

また、事務所の規模が小さいので、OJT担当ではない先輩職員もジュニアスタッフを気にかけてくれていて、**事務所全体で育てよう**という雰囲気を感ずます。悩んでいる人がいれば必ず声をかけあう優しい事務所だと思います。

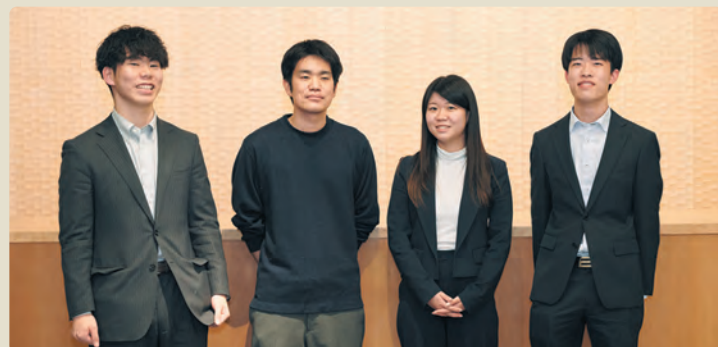
Q 入所して
良かったなと思うエピソード

普段なかなかお会いしない別拠点のパートナーの方と久しぶりにお会いした際に自分の名前を覚えてくれていました。個人を尊重し大切にしている東陽監査法人のポリシーが体现されていると感じた出来事でした。

事務所の
雰囲気

風通しが良く、コミュニケーションが活発です。特に名古屋事務所は**平均年齢が一番若く、20代の若手が中心**で活気があります。

また、若いうちから伝統あるクライアントと向き合えることが多いので、**年齢以上の対応力**を身につけているメンバーが多いです。

事務所の
立地

オフィスは名古屋駅から徒歩10分以内。地下街を通れば、雨の日でもほとんど濡れずに通勤できます。周辺には飲食店やカフェが多く、ランチの選択肢も豊富。アクセスの良さから、他県から通うメンバーもいます。休休みに百貨店へ立ち寄ることもできる便利な立地です。

Q ジュニアスタッフの
活躍の様子

ジュニアスタッフは**真面目なタイプ**が多いと思います。職人タイプが多く、研修や自己研鑽からの学びをすぐに自分の仕事に活かしている様子がみられます。

関与先		所属人員数	
監査第一部	6社	金商法・会社法監査	パートナー 1名
	4社	会社法監査	公認会計士 18名
	1社	学校法人	公認会計士試験合格者等 7名
	1社	任意監査他	

OSAKA

大阪事務所

視野を広げ、
可能性を模索できるQ 育成で
力をいれているポイント

ジュニアスタッフには経験豊富なシニアスタッフがチューターとして業務の指導や仕事などの相談相手になり、日々の業務をサポート。一緒に監査・会計上の問題点を考え、意見を交わす中で成長を実感できます。

チューターコメント

入所したばかりの頃は、「何を質問すればよいのか分からない」と感じることもあると思います。先輩社員が業務を共にしながら、日々の疑問や悩みに寄り添い、きめ細やかにサポートします。

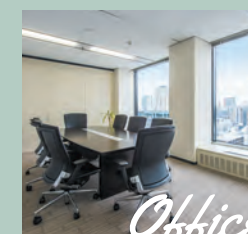
Q ジュニアスタッフの
活躍の様子

ジュニアスタッフの段階から監査チームの中心として主査のサポートをし、**クライアントと直接コミュニケーション**を図る機会も多いので、専門家として貴重な経験が積みあがります。

事務所の
雰囲気

ジュニアスタッフからパートナーまで**フラットな雰囲気**で、顔と名前が自然と浮かぶ、距離の近い職場です。安心して気軽に相談や意見を伝えることができます。

大阪事務所では**フットサルチーム**があり、みんなで体を動かし、楽しんでいます。

事務所の
立地

大阪メトロ御堂筋線本町駅から徒歩5分、大阪メトロ堺筋線堺筋本町駅から徒歩1分。ビジネスの中心地でありながらおしゃれなカフェもあり、書店やドラッグストアなどもそろっており、利便性も抜群です！

Q 関与できる
クライアントとその特徴

創業から100年を超える製造業、建設業、IPOして間もない情報通信業、金融業、学校法人など幅広い業種、様々なクライアントに携わることができます。また大阪事務所では**上場準備会社**に関与できる機会が多いことも特徴です。

関与先		所属人員数	
監査第五部	11社	金商法・会社法監査	パートナー 2名
	3社	IPO監査	公認会計士 20名
	2社	会社法監査	公認会計士試験合格者等 10名
	2社	任意監査他	
	1社	学校法人	
	1社	労働組合	

TOYO'S WORK STYLES

東陽での多様な働き方



東陽監査法人に入所した経緯と今

就職活動を進める中で、監査業務のスタート地点としてプライム企業の監査に携わることを希望していました。また、育児中という自身の状況考えると、準大手監査法人が一番フィットしていると思いました。その中で東陽を選んだのは、ジュニアスタッフに対する教育に力を入れているところが魅力に感じたからです。

具体的には、OJTがマネージャー、シニア、ジュニアの3名体制であり、ジュニア3年の間に勘定科目を網羅的に担当できるように取り組んでいるところです。就活中、リクレーターの方に教育体制について話を伺った際、主査を担当しているチームでジュニアスタッフがアサインされていると、ジュニアスタッフのOJT担当者から「〇〇勘定科目を担当させてほしい」といった依頼があるとお聞きし、OJTの管理体制が実際に運用されていると感じました。また、入所1年目のスタッフはプライム企業1社、パブリック1法人、棚卸立会を実施する製造業1社に必ずアサインされると伺い、ジュニアスタッフが幅広く監査経験を積むことができる環境だと思いました。

まだ入所して数か月ではありますが、実際にOJTの方がきめ細やかにフォローしてくださっています。コミュニケーション促進のためのランチ会の開催や、科目調書の分担についても繁忙期前にしっかり打ち合わせしてくれ、安心して業務に取り組むことができます。

東陽でのワークライフバランス

東陽がWLBを重視している法人だというのは入所前も入所した今も感じています。私自身も育児中のため時間的な制約がある中で、非常に働きやすい雰囲気です。職員の中には育児と仕事を両立されている方も多く、休憩時間には子育てトークもはずみずみです。また、定時が10時スタートなので、朝の登園も余裕を持って子供を送ることができているのもありがたいです。落ち着いた社風のもと、長期的な視点で業務に取り組んでいきたいです。



これまでの経歴

- 新卒で銀行へ入行後、キャリアチェンジを考え退職し、公認会計士の勉強をスタート。
- その後出産を経て、論文式試験に合格し、2026年1月に東陽監査法人へ入所。
- 現在子育てに奮闘しながら、ジュニアスタッフとして、新生活をスタート。
- 休日は息子が好きな新幹線を見に家族で出かけています。



Profile



監査第一部 ジュニアスタッフ
松石 真理
2026年入所

Benefit System 福利厚生制度



在宅勤務制度

- 東陽監査法人では、柔軟な働き方を促進するため、制度面やIT環境含め、快適な在宅勤務が可能です。



男性の育児休業

- 取得率は100%。男女問わず育児と両立できる環境を法人としてサポートしています。



“より働きやすく”を実現する制度

- 時差出勤、時間有休制度で家庭の都合に合わせた勤務形態が可能です。
- 計画有休(メモリアル休暇、リフレッシュ休暇)を設定することで計画的に家族のイベントや旅行を楽しむことができます。

出産・育児・介護支援

妊娠・出産		育児			介護
産前6週	産後8週	1歳	2歳	12歳	
産前・産後休暇		育児休業			入所後1年以上の場合 介護休業 通算93日間
		Point 12歳まで可能			入所後すぐ 介護休業 1年につき5日
		子の看護等休暇 入所後すぐ、小学校卒業まで1年につき5日			介護時短勤務 通算2年間
		育児時短勤務 入所後すぐ、小学校卒業まで			状況に応じて業務量や時間外労働の制限等
状況に応じて業務量や時間外労働の制限等		状況に応じて業務量や時間外労働の制限等			



会計士を志した経緯

前職の銀行で財務諸表分析業務に従事する中で、簿記や会計の勉強を始めました。銀行では総合職として勤務していましたが、異動や配属などの制度上、自ら主体的にキャリアを形成していくことやライフステージに合わせた働き方を実現することが難しそうだと感じ、キャリアチェンジを検討しました。専門性を身に着けることで、自分自身柔軟にキャリアを切り開いていけるのではないかと思います。公認会計士の試験に挑戦することを決めました。

JUNIOR MEMBERS' TALK

若手異業種転職者の座談会

三者三様のキャリアから、会計士の道へ

これまでのキャリアと、会計士を目指したきっかけを教えてください。

中島 大学で応用生物科学を学び、卒業後は化粧品メーカーで品質管理の仕事をしていました。次第に「顔の見える身近な人のために働きたい」という想いが強くなり、IT企業の経理に転職、簿記の勉強を開始。国家資格という一生モノの武器を持ちたいと、会計士に挑戦しました。

石田 信用金庫で約9年間、主に中小企業の社長向けに融資のご提案をしてきました。より深く企業の経営やお金の流れを理解し、社長と対等に議論ができるようになりたいという想いから、簿記の勉強をスタート。その先に公認会計士という資格があることを知ったのが最初です。

中山 私は出版社と書店をつなぐ商社、いわゆる取次会社で働いていました。エンタメが好きで入った世界でしたが、周囲の熱狂的な「本好き」との差を感じ、「自分の強みは何だろう」と考えるように。同時に、地元が九州にあることもあり、場所に捉われずに働くため手に職をつけたいとも考え、高い専門性と収入面を両立できる職業として会計士を志しました。

成長できる組織の秘密とは？

数ある法人の中から、東陽に決めた理由は？

中島 長く働き続けられる環境を重視していました。実際に子育てをしながら働く女性職員の方とお話した際、とても生き生きとしていたことも決め手でした。

石田 私は、前職の知識を活かせる金融監査と、王道の事業会社監査の両方に同時に携われる組織体制であることに惹かれました。

中山 幅広い経験を積めることは大きな魅力ですね。私は、学校法人や医療法人など非営利法人の監査に携わりたかったんです。いつか地元で働く可能性も考えると地域社会の基盤を支える公共分野での経験が強みになると考えたためです。

東陽のどんなところが、成長につながっていますか？

中山 第一に、新人を大切にしてくれること。先輩方が「1年目は質問するのが仕事」「何回聞いてもいいよ」と言ってくれるので、学校のような感覚で安心して学んでいます。

中島 仕組みとしては、ジュニアのうちに主要科目を一通り担当できることが大きいと感じます。監査の全体像が掴みやすいため、監査チームの責任者である主査にも早期に無理なくステップアップしていけるんです。

石田 手を挙げたことに挑戦させてくれ、任せてくれる文化も魅力の一つですね。私は信金時代の経験を見込まれて、1年目ながら金融機関の自己査定監査という重要な業務を任せてもらいました。「失敗してもフォローするから、まずはやってみて」と。

化粧品メーカー 信用金庫 出版商社

からの

転職者がトーク

異業種からの転職者が多いのも、東陽監査法人の特長の一つ。職員の多様性が東陽にもたらすものとは何なのか？若手3名に聞きました。

多様性が「尊重し合える強さ」をもたらす

経歴の異なる人が集まることで生まれる良さとは？

石田 年齢も経歴も多様だからこそ、お互いの経験を尊重し合い、さまざまな視点を歓迎する空気があると感じます。

中島 わかります。「自分はこう思う」を臆せず共有できることが、業務の質にもつながっているのではないのでしょうか。

今後の目標や、目指したい会計士像を教えてください。

中山 3、4年目には主査としてチームをリードできるようになりたいです。会計士としての専門性と、幅広い業種に対応できる多角的な視点を身につけ、ゆくゆくは故郷である九州の経済にも貢献できれば最高ですね。

石田 現場で主査がクライアントと高度な会計論点を議論している姿を見て、純粋に「カッコいい」と思いました。クライアントと密な会話ができ、まわりから信頼されるプロフェッショナルを目指します。将来的には、事業会社と金融の両方の監査ができることを自分の強みとしていきたいです。

中島 最近は後輩ができて教える立場になり、先輩たちから教えてもらったことをきちんと伝えたい一心で向き合っています。仕事もプライベートも充実させながら、「東陽で働く楽しさ」を背中で見せていきたいです。



中山拓紀

出版商社でコミックスの仕入れを担当後、2026年入所。

中島真優子

化粧品メーカーの品質管理、情報システム会社の経理を経て、2025年入所。

石田耕平

信用金庫にて中小企業の社長へ向けた融資提案に従事した後、2026年入所。

JUNIOR MEMBERS' TALK

他法人と迷った若手の本音トーク

自分らしく働ける場所を選んだ、
3人の選択を答え合わせ

監査法人選びは、会計士として成長するための環境や働きやすさ、職場の人間関係などを決める重要なもの。若手職員3名に自身の経験をざくばらんに話してもらいました。

竹内 想太

重工業メーカーにて約8年間営業職を務めたのち、2024年に入所。

杉本 千紘

大学卒業後、2025年に入所。

十河 菜月

大学卒業後、2025年に入所。

悩んだ結果、東陽を選んだ理由は？

他の法人と迷ったポイントや、東陽に決めた理由を教えてください。

竹内 私は当初は大手志向で、東陽を含む準大手は2番手でしたね。ただ、前職では顧客と近い距離でサポートすることに面白さややりがいを感じていました。その点、東陽の環境は自分の理想に近いのではないかと思います、大手からも内定をいただいたものの東陽を選びました。

十河 私は最後まで、ある中小法人と迷っていて。決め手となったのは、杉本さんと同じく新人教育の手厚さでした。まず、トレーナーが3人もついてくれるOJT制度。さらに、1月中から現場に入れるため、期末監査で先輩たちが忙しくなる前に仕事を教われる点も安心できると考えました。

期待していた点は、入社してみてもうでしたか？

杉本 教育の手厚さは、期待していたとおりです。目をかけてもらえるぶん、「早く戦力にならなくては」という程良いプレッシャーが生まれ、成長意欲にもつながっています。

竹内 クライアントとの距離感についても、ギャップはありませんでした。東陽はやはり「現場主義」が根強く、気になったことをすぐにクライアントに直接確認できる環境は、自分に合っていると思います。

杉本 私も同じく、大手と迷っていました。ただ、東陽の充実した新人教育制度や、就職活動中に会った先輩たちの人柄に魅力を感じ、「安心してのびのびと成長できそうな環境だな」と。また、幅広い業種の監査を経験できることも大きな魅力でしたね。

東陽で働く人の印象は？

十河 多様な立場の人の意見を聞こうとしてくれる人が多いなと感じます。先日、主査や先輩たちの議論の場に同席させてもらったことがあり、入所したばかりの私のこともチームの一員と認識してくれているんだなと。

杉本 また東陽には、竹内さんのように近い年次でも社会人経験が豊富な先輩が多く、加えてそれぞれのバックグラウンドも多様なので、学べるところが多いですね。

十河 同期にも社会人経験者が多いので、一緒に研修を受けているときなども刺激を受けます。「言葉一つからこんなにも多くを受け取れるのか」と。大手のような同年代同士の連帯感とは違うかもしれませんが、間違いなく切磋琢磨しながら学び合える環境だと思います。

より良い社会の実現に、会計士として貢献したい

これから挑戦したい仕事や、目指す会計士像について教えてください。

竹内 私は、クライアントの課題と一緒に解決していける会計士になりたいです。プロとしてお金をいただく以上、ただ監査報告書を作って終わりではなく、クライアントの会計的な悩みや「会社をこうしたい」という希望をより深く理解し、ステークホルダーや社会に対しても三方良しとなるような最適解をクライアントとともに見つけていきたい。前職で営業をしていたときから、目の前の人の力になってあげられることこそ、自分にとってのやりがいなんです。

杉本 以前から興味を持っていたことの一つに、IPO監査があります。私は学生時代、受験塾の講師をしていて、誰かの夢を近くでサポートすることにやりがいを感じる自分に気づいたんです。だから、上場支援もきつと性に合うのではないかな、と。そのためには、深く専門的な知識もさることながら、幅広い経験も必ず役立ちはず。さまざまな業種のクライアントの監査に関わったり、早いうちから監査の全体像をつかめたりする東陽の環境で、目標に向かって成長していければうれしいです。

十河 私は、社会のあり方とともに監査に求められるものも変化すると感じていて。今は、各企業のサステナビリティ情報の正確さを検証するサステナビリティ保証に関心があります。監査は会社が会社として成り立つことを支える仕事でもあるので、サステナブルな社会を作るための企業活動にも、間接的に関われる。より良い社会の実現に、会計士として貢献できたらうれしいですね。



CARING AND SHARING

ケア、そして価値の共有へ

「ひと」に寄り添い、「ひと」のチカラで 成長する東陽へ

東陽監査法人は、「ひと」に寄り添い、「ひと」のチカラで成長する東陽へをスローガンとして掲げています。

監査法人にとって唯一無二の財産は人財です。私たち公認会計士に求められるのは、単なる会計・監査の知識ではなく、財務情報の信頼性の確保という社会的使命を全うするために必要な強い姿勢と不断の覚悟です。情熱に溢れる優れた人財を育て、社会的使命を全うすることによって広く社会に貢献していく、これが私たちの目指す監査法人です。

それゆえ、職員とのコミュニケーションが最も重要であると考えています。職員ひとりひとりに寄り添い、風通しの良い組織であることが良好な人間関係を生み、相互の価値観の共有を促進します。この価値観の共有により、職員とともに監査法人としても成長していくことを目指します。

職員に寄り添うとは、様々なバックボーンを有する個人がお互いの価値観を尊重しつつ、個々の能力を思う存分に発揮できるよう、常に親身となり支えていく組織風土を醸成することと考えます。

我々は、「ひと」に寄り添うため、人財育成に注力しており、OJTやメンター制度等手厚い育成制度を取り入れております。特にOJT制度は3名の先輩職員が担当することで個人の成長を法人全体で支援しております。

我々東陽監査法人は皆様がいち早く確実に成長できるよう全力でバックアップしていきますので、ぜひ東陽監査法人へ足を運んでください。皆様とお会いできるのを楽しみにしております。

東陽監査法人 理事長
浅川 昭久

募集要項2026

応募資格	公認会計士論文式試験全科目合格者
採用予定人数	20名程度
募集職種	監査業務等（雇入れ直後）監査業務等。ただし、指示等により法人管理業務の補助も行う。 （変更の範囲）監査業務等。ただし、指示等により法人管理業務の補助も行う。
給与	法人規定による（月給365,000円以上 内訳：基本給350,000円+調整手当15,000円） ※時間外勤務手当別途支給
転居費用補助	入所にあたり100km以上の引っ越しを伴う場合は30万円支給
賞与	法人規定による（年2回／原則として6月、12月、ほか決算賞与実績あり）、 資格取得報奨金、在宅勤務給付金
社会保険	健康保険、厚生年金、公認会計士企業年金基金、雇用保険、労災保険
各種制度	各種資格取得支援制度、企業型確定拠出年金制度、在宅勤務制度、メンター制度
研修	新人研修（Word・Excel実務演習あり）、コミュニケーションスキル養成研修、監査業務スキル養成研修 （主査業務・IT監査等）、継続的勉強会等、様々な研修制度あり
諸手当	時間外勤務手当、通勤手当、休日出勤手当
昇給	年1回
固定残業代	なし
雇用形態	正社員
契約期間	無期雇用 期間の定めなし
勤務時間	10：00～18：00
休憩時間	60分
時間外労働	あり
試用期間	あり（3ヶ月）
受動喫煙対策	あり（屋内禁煙）
勤務地	東京・名古屋・大阪（雇入れ直後）東陽監査法人及びクライアント先、並びに法人が許可する場所 （変更の範囲）東陽監査法人及びクライアント先、並びに法人が許可する場所
休日・休暇	土・日・祝日（※1年単位の変形労働時間制の運用あり）、年末年始休暇、夏期休暇、試験休暇（実務補習所修了考査等）、メモリアル休暇、リフレッシュ休暇、慶弔休暇（本人の結婚休暇を含む）、子の看護休暇、産前産後休暇、育児休業制度、介護休業制度、家族の介護休暇、育児による時短制度有り（子が小学校卒業まで）、介護による時短制度有り
福利厚生	実務補習所入所料及び補習料、公認会計士協会登録費、公認会計士協会会費 全額法人負担（入所月以降）、修了考査受験時の受験料及び専門学校費用負担（条件あり）、ノートPC・セカンドモニター・スマートフォン貸与、業務災害総合保険、各種保養施設等利用補助あり、書籍購入補助あり、各種部活動あり（テニス、フットサル、ボウリングなど）



転居費用補助とは

入所にあたり、100キロ以上の転居を伴う方には、転居費用の一部補助として30万円支給いたします。遠方から転居する必要がある方はご相談ください。